

科学也

音楽の響宴

2019.12.1 日

13:30 開場 14:00 開演

ノバホール | 入場無料
つくば市吾妻 1-10-1 | 全席自由

*未就学児の入場はご遠慮ください。

レクチャー&コンサート

2019



第一部 レクチャー (講演)

『見えないものが見えてきた！
—アルマ望遠鏡の誕生とこれまでの成果—』

石黒正人 自然科学研究機構国立天文台 名誉教授

アルマ望遠鏡は、チリ北部の標高5000 m 国際協力で建設された、ミリ波・サブミリ波で史上

最高性能を持つ人類最大の電波望遠鏡。講演では、アルマがどのようにして誕生したかと2013年完成以降の目覚ましい活躍について解説します；原始惑星系円盤の詳細な画像化、宇宙誕生後5億年での酸素の存在の発見、ブラックホールの撮像への貢献、など。

第二部 コンサート



神代修

大阪教育大学 芸術表現講座 教授



徳永洋明

作曲家、ピアニスト

『トランペット進化論—黄金期と変遷の歴史—』

演奏プログラム

- ♪ ヘンデル「水上の音楽より」(ナチュラル・トランペット)
- ♪ コジエルフ「シンフォニア・コンチェルタンテ」(キー・トランペット)
- ♪ ヴェルディ「アダージョ」(長管トランペット)
- ♪ ヒンデミット「ソナタより」(ロータリー・トランペット)
- ♪ 高田信一「ホルネットとピアノの為の小品より」(ホルネット)
- ♪ 徳永洋明「金と銀の黎明」(トランペット)

*曲目は予告なく変更になる場合があります

申込方法

電話予約▶ 029-856-7007【(公財)つくば文化振興財団】までお申し込み下さい。

◀受付期間10月8日(火)~11月17日(日)の月曜日を除く9:00~17:00受付終了後、入場券(官製はがき)を郵送いたします。

Web予約▶ <https://www2.kek.jp/kyoen/> 【KEKのWebページ】からお申し込み下さい。

◀受付期間10月8日(火)~11月17日(日)▶ 返信メールのプリントアウトが入場券となります。

※入場券は当日必ずご持参ください。(官製はがき、または、返信メールのプリントアウト)

※応募者多数の場合、先着順とさせていただきます。



第一部 レクチャー（講演）

『見えないものが見えてきた！—アルマ望遠鏡の誕生とこれまでの成果—』

自然科学研究機構国立天文台 名誉教授 **石黒正人**

アルマ望遠鏡はチリ北部の標高 5000mに建設された人類最大の電波望遠鏡。1980 年頃からあった日米欧の単独計画を統合し、ミリ波・サブミリ波で史上最高の性能を達成しました。2013 年の完成以降、原始惑星系円盤の詳細な画像化、宇宙誕生後 5 億年での酸素の存在の発見、ブラックホールの撮像への貢献など、様々な分野でめざましい活躍をしています。講演では、アルマがどのようにして誕生したか、これまでどんな成果を出してきたかなどについて解説します。



Profile

1970 年から名古屋大学空電研究所にて太陽電波研究に従事後、1980 年に東京大学東京天文台（現・国立天文台）助教授。野辺山宇宙電波観測所の創設に参加し、ミリ波干渉計のリーダーとして、装置の建設や共同利用運用に貢献するとともに宇宙電波研究に従事。1990 年から 1996 年まで、同観測所長を務めた。1988 年から 2009 年まで国立天文台教授、2009 年退職、現在名誉教授。

1983 年頃から、国際共同プロジェクトである A L M A（アルマ：アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計）に初期の構想段階から携わり、日本側プロジェクトリーダーとして、計画の構築、サイト調査、予算獲得、国際交渉など計画全般にわたる推進役を務めた。

所属学会：国際天文学連合（IAU）、日本天文学会。受賞歴：平成 25 年度文部科学大臣表彰（科学技術賞研究部門）。著書：A L M A 電波望遠鏡（筑摩書房）、私たちは暗黒宇宙から生まれた（分担執筆、日本評論社）他。

第二部 コンサート

『トランペット進化論—黄金期と変遷の歴史—』

◆演奏プログラム

- ヘンデル「水上の音楽より」（ナチュラル・トランペット）
- コジェルフ「シンフォニア・コンチェルタンテ」（キー・トランペット）
- ヴェルディ「アダージョ」（長管トランペット）
- ヒンデミット「ソナタより」（ロータリー・トランペット）
- 高田信一「ホルネットとピアノの為の小品より」（ホルネット）
- 徳永洋明「金と銀の黎明」（トランペット）

※曲目は予告無く変更になる場合があります



神代修



徳永洋明

神代修（くましろおさむ）トランペット

Profile

1987 年第 4 回日本管打楽器コンクール第 1 位。東京文化会館推薦オーディション合格。1988 年第 57 回日本音楽コンクール第 2 位（1 位なし）。併せて松下賞受賞。1990 年東京フィルハーモニー交響楽団入団（96 年まで副首席奏者）、東京藝術大学卒業。1992 年ブラハの春国際コンクール特別賞受賞、エックアドル国立交響楽団定期演奏会にソリスト出演。1995 年ウィーン国立音楽大学に留学（～97 年）。帰国後はソロ CD「ジェントル・ストリーム」をはじめ 10 タイトルをリリースするなどソロ活動の他、多岐にわたる活動を開始する。2004 年文化庁特別派遣芸術家在外研修員として同年 12 月より渡欧、E.H. タール、G. カッソーネの各氏に師事。現在、大阪教育大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、関西トランペット協会常任理事、日本音楽芸術学会理事、(財) 地域創造「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティスト。

これまでに、津堅直弘、杉本肇夫、故中山富士雄、A・ホラーの各氏に師事。ラ・トロンバの会、なぎさプラスソリスト、トランペット・カルテット T-Bros. 七吹神喇叭倶楽部主宰。日本音楽芸術学会理事。

徳永洋明（とくながひろあき）作曲家、ピアニスト

Profile

1973 年生まれ。湘南学園中・高等学校を経て東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。

1996 年、第七回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第二位、2003 年「2 agosto」国際作曲コンクール第三位等受賞多数。2013 年文化庁芸術祭大賞受賞作品ラジオドラマ「2233 歳」の音楽を担当。作品はオーケストラ曲から吹奏楽曲、室内楽曲、歌曲、合唱曲、ミュージカルなど多岐に渡り再演も数多い。また、アンサンブルピアニスト、指揮者としても数多くの舞台や録音に参加、優れた音楽性は高い評価を得ている。

2019年 12月 1日(日) 開場▶13:30/ 開演▶14:00

ノバホール●入場無料（全席自由）*未就学児の入場はご遠慮下さい

申し込み

電話予約 ▶ 029-856-7007【(公財)つくば文化振興財団】までお申し込み下さい。
〈受付期間10月8日(火)~11月17日(日)の月曜日を除く 9:00~17:00〉
受付終了後、入場券(官製はがき)を郵送いたします。当日必ずご持参下さい。

Web予約 ▶ <https://www2.kek.jp/kyoen/>【KEKのWebページ】からお申し込み下さい。
〈受付期間10月8日(火)~11月17日(日)〉返信メールのプリントアウトが入場券となります。当日必ずご持参下さい。

※当日はがき、もしくはメールのプリントアウトが無い場合、入場をお断りする場合があります。
※車椅子をご希望のお客様、介助が必要なお客様は財団(029-856-7007)までご相談ください。

問い合わせ先

高エネルギー加速器研究機構(KEK) ▶ 029-864-5113 <https://www2.kek.jp/kyoen/>
(公財)つくば文化振興財団 ▶ 029-856-7007 <http://www.tcf.or.jp>

主催：高エネルギー加速器研究機構(KEK) / つくば市 / (公財)つくば文化振興財団
協賛：(公財)高エネルギー加速器科学研究奨励会



ノバホール：つくば市吾妻 1-10-1 TEL.029-852-5881
つくばエクスプレス「つくば駅」A3 出口から徒歩 3 分
ノバホール入口は 2 階の遊歩道側になります
車でお越しのお客さまは、最寄りの有料駐車場をご利用下さい。

科学と音楽の郷音宴